

中間レポートの提出

- 提出日時: グループA(10/28 13時)
 グループB(12/16 13時)
- 提出範囲: 課題1～課題3
- 班ごとに綴じて提出
採点の都合上, 課題1, 2と課題3は分けて綴じる
(最終的に課題1～2, 課題3, 課題4～5の三分割)
- 課題3の iptables 設定ファイルは各班一部を最後に添付する(各個人で添付しないこと)

レポート作成に関するポイント

■ 全般的注意事項

□ 実験で得た結果をすべて記入する

→ どんな素晴らしい実験結果を得ても、レポートに書かれていなければ評価されない

□ 実験内容を知らない第三者が読んでも、理解できるように記述する

→ 指導書等を仮定しない、独立した報告書とする

課題1に関するポイント

- サービス可否の結果のみを記載しない
→ 得られた結果を詳細に記述し, そこから得られる知見を述べること
- バージョン等の情報を得た方法等も記述する

課題3に関するポイント

- 実験方法・手順について
本実験で最も重要なネットワーク環境・機器構成に関して、必要な情報はすべて記述する
- 実験結果(1) iptables 設定内容について
iptables.sh をそのままコピーしない(添付不要)
設定内容を文章(コメントではない)で説明する
 - 要求仕様の記述
 - 対応する iptables コマンドの記述
 - コマンド内容の各パラメータレベルでの説明文章とその設定理由の解説文章
(何故このような設定をおこなったか)

課題3に関するポイント

- 実験結果(2) ファイアウォールのテストについて
テスト方法・テスト結果を詳細に記述し、要求仕様を満たしているかどうかの判定を述べる
実際にサービスが利用可能であることを確認
- 考察について
考察は「感想」や「iptables 設定方法」を述べる
ところではない